

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 担い手確保と農業経営継続への支援

指標	認定農業者数(人) 【農政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H27)	(R01)	(R02)	(R03)	
		179	170	173	200	☂ (低下)
評価	<p>(状況) 認定農業者数は、基準値(179人)と比較して、6人減少しました。</p> <p>(要因) 農業従事者の高齢化や後継者不足による離農が進んでいることが挙げられます。規模拡大を目指す農家を農地中間管理事業等より支援することで、新たな認定農業者も増えておりますが、それ以上に離農を原因とする減少が上回ったものと考えられます。</p>					☂ (低下)
		対前年度	☀ (向上)	目標達成度	■■ (低)	

基本事業01 担い手確保と農業経営継続への支援

指標	農地所有適格法人数(法人) 【農政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H27)	(R01)	(R02)	(R03)	
		22	21	21	30	☂ (低下)
評価	<p>(状況) 農地所有適格法人数は、基準値(22法人)と比較して、1法人減少しました。</p> <p>(要因) 事業撤退により、法人が解散したことが挙げられます。今後は、安定経営のための手法の一つとして、家族経営から法人化に向けたPRを行うほか、農地中間管理事業の推進などを通じ担い手への農地集積を図り、農業生産法人数の増加に努めます。</p>					☂ (低下)
		対前年度	☁ (横ばい)	目標達成度	■■ (低)	

基本事業02 生産基盤の整備

指標	かんがい排水路整備率(%) 【農政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H27)	(R01)	(R02)	(R03)	
		79.2	79.4	79.4	81.4	☁ (横ばい)
評価	<p>(状況) かんがい排水路整備率は、基準値(79.2%)と比較して、0.2ポイント向上しているが、前年度値(79.4%)と比較すると横ばいとなっている状態です。</p> <p>(要因) 施設の老朽化に伴う補修工事の要望が大半を占め、未整備の水路改修が進まず整備率上昇につながっていないことが挙げられます。今後も引き続き、生産基盤の整備と維持管理に努めていきます。</p>					☁ (横ばい)
		対前年度	☁ (横ばい)	目標達成度	■■ (中)	

基本事業02 生産基盤の整備

指標	新たに圃場整備された面積 (基本計画期間累計)(ha) 【農政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H27)	(R01)	(R02)	(R03)	
		0	31.9	52.3	89.4	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 圃場整備された面積は、基準値(0ha)と比較して、52.3ha増加し、前年度値(31.9ha)と比較して20.4ha増加しました。</p> <p>(要因) 令和2年度に鴻巣行田圃場整備事業が順調に施工されたことが挙げられます。今後も、計画の通りに事業が推進できるように支援を行い、新たな圃場整備を推進していきます。</p>					☀ (向上)
		対前年度	☀ (向上)	目標達成度	■■ (中)	

